

EN-S-026: 乾燥設備の更新

【削減方法】

- 効率のよい乾燥設備へ更新することにより、化石燃料等の使用量を削減する。

【適用条件】

- ① 更新前の乾燥設備よりも、効率のよい乾燥設備を導入すること。
- ② 更新前の乾燥設備におけるエネルギー使用量及び乾燥重量等について、原則として、更新前の1年間の累積値が把握可能であること。

【ベースライン 排出量の考え方】

- プロジェクト実施後の乾燥重量等を、ベースラインの乾燥設備で乾燥させる場合に想定されるCO2排出量。

【主なモニタリング項目】

- プロジェクト実施後の乾燥設備における燃料使用量及び乾燥重量等
- 更新前の乾燥設備における燃料使用量及び乾燥重量等
(原則、直近の1年間の当該値を基にベースラインの原単位を算定)

【方法論のイメージ】

ベースライン



燃料等



更新前の乾燥設備

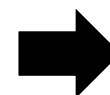


プロジェクト実施後



燃料等

ベースラインより
燃料使用量が
削減される。



高効率の乾燥設備